# 入園のしおり

## ＊大切な書類です＊

卒園まで、ご家庭で保管して下さい。

ともわ乳児園
那覇市長田 2-26-10
サンテラス長田 102
TEL：098-987-1302

令和８年３月発行

# 目　次


○　ともわ乳児園　保育理念・保育方針・保育目標　2
○　ともわ乳児園　施設の概要　3
○　園生活のこころえ　4
○　保育の課程　5
○　年間行事予定　6
○　デイリープログラム・ウィークリープログラム　7
○　もちものについて　8
○　日頃の生活習慣について　10
○　健康管理について　11
○　感染症の登園基準及び要提出届出書一覧表　12
○　緊急時（事故・急病）の対応について　15
○　保育中に保護者へ連絡する場合について　16
○　台風・暴風警報発令時の保育園の対応について　17
○　災害時の対応について　18
○　食育目標　20
○　弁当作りの際のご協力願い　21
○　諸費用について　22
○　ご意見・ご要望等について　23
○　医師の診断・指導を受け保護者記入の登園届が必要な感染症　24
○　医師が記入した治癒証明書が必要な感染症　25
○　インフルエンザ感染確認書及び経過報告書　26
○　新型コロナウィルス感染症　登園許可書　27
○　頭シラミ駆除証明書　28
○　与薬依頼書　29

ともわ乳児園では、お子さまの心身の健やかな成長を支え、お子様の個性を保護者の皆様と二人三脚で育てるために、以下の理念・方針・目標に基づいて保育に取り組んでおります。よくお読み頂き、当園での保育のあり方をご理解下さいますようお願い致します。

## 保育理念

**礼に始まり　礼に終わる**

最初にやったことを、最後まで成し遂げる力を育てていきます。

## 保育方針

子どもは無限の可能性を持っています。大切なお子様を預かり、子ども達の重要であるこの時期を、常に夢を描ける環境づくりに努め、園児の個性を保護者の皆様と二人三脚で育てます。

## 保育目標

園児のコミュニケーション能力を高め、卒園後の環境の変化に対応できる協調性と感受性を養う。

## 目指す子ども像

**○気持ちをしっかり伝えられる子**
**○大きな声であいさつのできる子**
**○元気でご飯をしっかり食べる子**
**○ありがとうを言える子**
**○いつも笑顔でいれる子**

○毎月、園だより、献立表を配布しております。
○身体測定・お弁当会・お誕生会・避難訓練・お散歩遊びなどを実施しています。
○年２回、医師による健康診断と歯科検診を行います。
○上記の行事以外にも、楽しい行事を計画しております。

※　各行事前は、園だよりまたはおたより帳にてお知らせいたしますので、必ずご確認下さい。

## ＊園施設の概要＊

| | | | |
|---|---|---|---|
| 施設名 | ともわ乳児園 | | |
| 所在地 | 〒902-0077　沖縄県那覇市長田２丁目 26 番 10 号<br>サンテラス長田 102 | | |
| TEL/FAX | ０９８-９８７-１３０２ | | |
| 開園年月日 | 平成２９年１１月１日 | | |
| 事業者 | 株式会社　両優 | | |
| 事業者の所在地 | 〒904-0034　沖縄県那覇市山内２丁目２２番２１号<br>比嘉アパート１０５号 | | |
| 事業者の TEL | ０９８-９２３-２７６５ | | |
| 園長 | 富　香代子 | | |
| 職員 | 園長・主任保育士・保育士・子育て支援員・調理員・事務員 | | |
| 嘱託医 | 内科 | 沖縄赤十字病院　比屋根 真彦医師 | |
| | 歯科 | はやしファミリー歯科 | |
| 保育時間 | 月曜日～土曜日　７：30～18：30 | | |
| 延長保育 | 月曜日～土曜日 | （前延長）　７：00 ～ ７：29 | |
| | | （後延長）18：31 ～19：00 | |
| 休日 | 日曜日、祝祭日、慰霊の日、年末年始（12/29～1/3） | | |
| 定員：１２名<br>１歳児～２歳児 | ０歳児 | １歳児 | ２歳児 |
| | ３名 | ８名 | ８名 |
| 保育料 | 保育料については、那覇市が決定いたします。 | | |
| 延長保育料 | ３０分･･･１５０円　１時間･･･３００円 | | |
| 主食料 | 保育料に含まれます | | |
| その他、別途に定める料金 | 教材費、体育着・帽子代、その他個人所有として使用するもの及び園の行事費など（園だより及びおたより帳にてお知らせいたします。） | | |

## ＊施設・設備の概要＊

| | | | |
|---|---|---|---|
| 敷地面積 | | 80.0 ㎡ | |
| 園舎 | 構造 | 園舎 | |
| | 延床面積 | 47.22 ㎡ | |
| | ０歳児 | １室 | 32.65 ㎡ |
| | １歳児 | １室 | 2.57 ㎡ |
| | ２歳児 | １室 | 3.11 ㎡ |
| | 調理室 | １室 | 1.92 ㎡ |
| | 調乳室 | １室 | 2.1 ㎡ |
| | 幼児用トイレ | | 4.87 ㎡ |

本園は、ご両親が安心してお子様を預けることができ、お子様にとっては
『子どもの楽園』となることを目標としております。
職員一同、大切なお子様の大事な乳幼児期を、丁寧にサポートさせて頂きます。
また、『体幹あそび』『言葉あそび』『英語あそび』『食育活動』を導入しています。
お子様の元気な体作りに、乳幼児体幹あそびや食育活動を通して、元気よくしなやかな体作りをサポートいたします。

# ＊園生活のこころえ＊

| | |
|---|---|
| 登園 | ・**お家の方が付き添っての登園お願します**。<br>・健康状態、その他変わったことがある場合は、保育士に詳しくお話し下さい。<br>・爪は、きれいに整えて下さい。（短く切り、やすりをかけてください。）<br>・お金、おもちゃ、飲食物は持たせないで下さい。<br>・9：30 より朝の会が始まりますので、9：15 までに登園させて下さい。9：30 には散歩に出発する日もあります。遅れる際は現地での登園受け入れとなりますので、ご了承下さい。<br>・お休みする場合には、９：３０までに必ずご連絡下さい。<br>・提出書類などがある時は、保育士に直接手渡してください。<br>・朝食はきちんとすませてから、登園お願します。<br>・やむを得ず、登園が１２時以降になる場合、衛生管理上、給食を提供できませんので、ご理解下さい。 |
| 降園 | ・お迎えの時間は、保育時間内にお願いします。<br>特別の事情で遅れる場合には、ご連絡下さい。<br>・お迎えの際には、必ず保育士に声をかけて下さい。<br>・いつもお迎えに来て頂いている方と違う方にお迎えを頼まれた場合は、その旨、おたより帳・電話等でお知らせ下さい。連絡がない場合は、保護者との確認ができるまで、お子様をお預けできません。<br>・小中学生のご兄弟によるお迎えは、お控え下さい。 |
| 保護者の方へ | **※入園後 1 週間は、ならし保育となりますので、ご了承下さい。**<br>**※送迎時のご協力のお願い**<br>送迎時は、大変混みあいます。当園職員に相談・連絡などがある場合は、お迎えで来園している保護者の方を優先にさせて頂きますので、ご了承下さい。また次々に車が来ますので、お迎え後は速やかにご移動下さい。<br>当園近隣や他の方の迷惑とならないように当園指定の場所（当園）へ駐車し、必ずドアロックをしてハザードランプをつけて下さい。車上荒らしが多発していますので、十分に気をつけて下さい。駐車場での盗難・事故については、園では責任を負いかねますので、くれぐれもご注意下さい。<br>・登園時・降園時には、車に乗るまで安全のためお子様の手を離さないようにお願いします。<br>・おたより帳は毎日確認し、家庭での状況もご記入下さい。<br>・行事などは、園だより、おたより帳、掲示物等でお知らせしますので、必ず確認お願いします。<br>・徴収金等の現金は、必ず保育士に手渡して下さいますようお願いします。<br>・園からのお知らせ、その他の連絡事項は、よく目を通し、返事の必要な事項については、期日の厳守をお願いします。<br>・保護者の住所・勤務先・緊急連絡先・電話番号等の変更がありましたら、早めの連絡をお願いします。<br>・午睡に必要な寝具の準備をお願いします。<br>・他の児童に感染の恐れのある病気の場合には、完治するまで休ませ、登園許可証又は、治癒証明書を提出して登園させて下さい。<br>・ご家庭で変わったことがありましたら、担任までご連絡下さい。<br>・ご家族が感染症にかかった場合は、速やかにご連絡下さい。<br>・他の子ども達や家族、職員の写真などを許可なく撮る、撮った写真・動画・個人情報を許可なく SNS などに使用するのは控えてください。 |

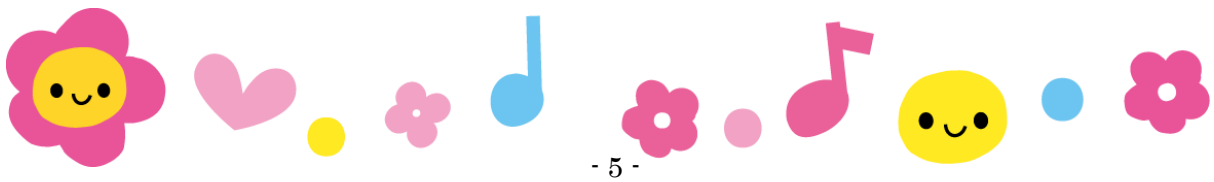
## ＊保育の課程＊

| | ねらい |
|---|---|
| 0歳児 | ・家庭との連携を取りながらひとりひとりの生活リズムを整えていく。<br>・保育者との温かい関わりの中で、感情や自己主張を表し、愛着を感じて信頼関係を育み、他者との関わりを広げ、情緒の安定をはかる。<br>・清潔で安全な環境の中で、個々に応じて体や手先など運動や、見る・聞く・触れるなどの体験を通して身の回りに対する興味や好奇心の芽生えを育む。<br>・親しい保育者との関係を基礎として、表情やしぐさ・喃語などの発語を促す。 |
| 1歳児 | ・基本的なことを自分でしようとする気持ちを受け止めてもらいながら、生活の仕方が身につき始める。<br>・安全で活動しやすい環境ゆったりとくつろげる環境の中で快適に生活できるようにする。<br>・周囲の友達や物事に興味、関心を持って関わろうとし、探索行動を十分に楽しむ。<br>・保育士や周りの子ども達とのつながりを基に、自分の思いを言葉や身振りで表現し、伝える楽しさを味わう。 |
| 2歳児 | ・保育士との安定したかかわりの中で、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。<br>・保育士と一緒に自分の好きな遊びや、全身または手指を使う遊びを楽しむ。<br>・身の回りにいろいろな人がいることを知り徐々に友だちと関わって遊ぶ楽しさを味わう。<br>・身近な環境に親しみ、いろいろな経験を通して興味、関心を広げ、保育士とともに言葉のやりとりや表現する楽しさを味わう。 |

## ＊年間保育計画＊

| | 目標 | 子どもの様子 |
|---|---|---|
| 4～6月 | ・乳児園に慣れる<br>・クラスに慣れる<br>・保育士に慣れる | ・個々の情緒の安定を図り、無理なく新しい環境になれ、保育者や友達に親しみを持つ。<br>・心地よいかかわりやふれあいを多く持つ。 |
| 7～9月 | ・感情を養う<br>・水に触れる | ・初めて接するものに、驚きや感動を持ち、かかわり、感情を養う。<br>・色々な経験のなかで、自分らしさを出していく。 |
| 10～12月 | ・自然に触れる<br>・ともに力を合わせてよろこびを分かち合う | ・自然の移り変わりに関心を持ち、かかわる。<br>・楽しい経験や活動の中から、保育者、友達同士の輪を広げ、みんなと活動する楽しさを知る。<br>・ともにかかわり行動する中で、友達とのふれあいを深め、異年齢児とのふれあいや交流も楽しむ。 |
| 1～3月 | ・寒さの中で大きくなる | ・戸外で体を十分に動かし、色々な遊びを楽しむ。<br>・友達の存在や自分の存在を知り、遊びを充実させる。<br>・成長をともに喜びあい、新しい生活に期待を持つ。<br>・行動をともにする中で、友達とのふれあいを深め、異年齢児とのふれあいを楽しむ。<br>・寒さの中で、たくましく成長する。 |

＊お散歩や公園あそび、食育として畑で土を触ったりする活動があります。虫に刺されやすいなど気になることがありましたら、事前に保育士に伝えてください。



## ＊年間行事予定＊

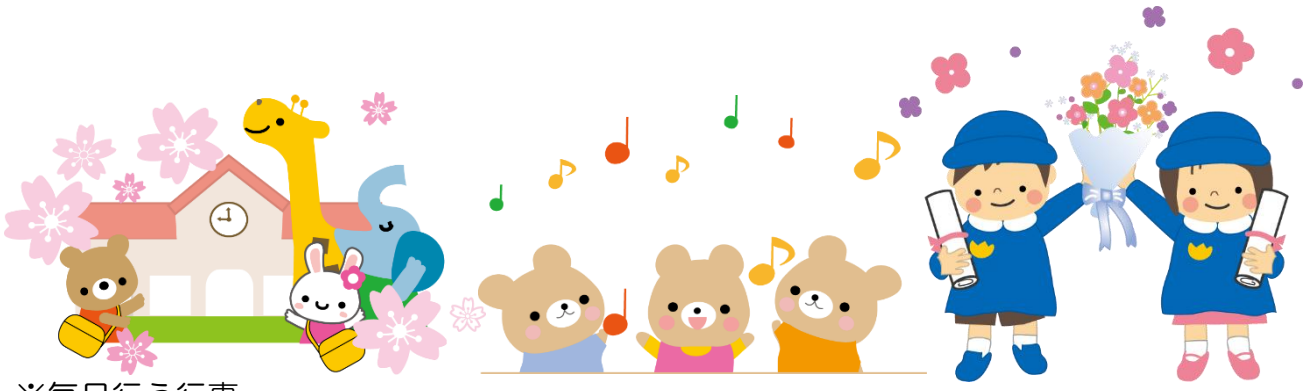
〇低年齢児でも行事を季節ごとに楽しめるように、積極的に行います。２歳児クラスは園外保育なども取り入れ、楽しい経験を通して豊かな園生活を送ってもらうことが園のねらいです。

〇クラス懇談会・保育参観は、子ども達がより豊かに育つために大切にしていることです。

**家庭と園で協力し、よりよい子育てをするための場でもありますので、出来るだけご出席下さい。**

〇主な行事は「年間行事予定」（別紙）にてお知らせします。

※　毎月の行事については、園だより及びおたより帳にてお知らせいたしますので、必ずご確認下さい。



※毎月行う行事

・お 弁 当 会：毎月のお誕生日会・園外保育。園だより及びおたより帳にてお知らせいたします。
　夏場（６月～９月）のお弁当日はありません。

・避 難 訓 練：地震、火災、災害に備えて避難訓練を行っています。

・身体測定：毎月　第１火曜日（園の行事によって、変動があります。）

・お誕生日会：みんなで一緒にお誕生日を祝います。成長の節目として大切にしていきたい行事です。
　（毎月　１回　園だより及びおたより帳にてお知らせいたします。）

## ＊デイリープログラム＊

※保育時間…月曜日～土曜日　7：30～18：30

| 時間 | お子様の活動 |
|---|---|
| 7：30～ | 順次登園（タオル・おたより帳提出）※9：00 までに登園<br>排泄・手洗い・うがい・水分補給・自由遊び |
| 9：15～ | 朝の集まり（うた・おゆうぎ・朝のあいさつ）<br>排泄・手洗い・水分補給・点呼・午前おやつ |
| 10：00～ | 週案に基づいた設定保育 |
| 10：55～ | 排泄・手洗い・水分補給・給食の準備 |
| 11：20～ | 昼食時間（お片付け・排泄・お着替え） |
| 12：00～ | 絵本の読み聞かせ・お昼寝の準備・排泄・水分補給 |
| 13：00～ | 午睡時間 |
| 15：00～ | 起床・布団のお片付け・排泄・手洗い・おやつの準備 |
| 15：30～ | おやつ・降園準備・かばんの整理 |
| 16：00～ | 帰りの会（うた・おゆうぎ・さよならのあいさつ） |
| 16：15～ | 自由遊び |
| 16：55～ | お片付け |
| 17：00～ | 絵本の読み聞かせ・DVD 鑑賞など　降園　残所児保育 |

※お迎えは、保育時間内でお願い致します。

| 設定保育内容 | 保育のねらい |
|---|---|
| ・遊具遊び・おさんぽ・読み聞かせ・製作<br>・おもちゃ遊び・パズル遊び・英語あそび<br>・粘土遊び・リズム遊び・体幹あそび・ぬりえ<br>・ことばあそび・おえかき・音楽遊びなど | ※各季節に応じて、自然とふれあいながら五感を使い、遊びを通して色々なことを体験学習する。<br>※各年齢に応じての設定保育。 |

## ＊ウィークリープログラム＊

| 曜日 | 活動内容 | 詳細 |
|---|---|---|
| 月曜日 | お散歩・室内あそび<br>レクレーション | お散歩・レクレーション・パネルシアター・エプロンシアターなど |
| 火曜日 | ことば遊び | 外部講師をお招きし、毎月２回開催しています |
| 水曜日 | 英語遊び | 外部講師をお招きし、毎月２回開催しています |
| 木曜日 | 体幹遊び | 体幹を鍛える遊びを行っています |
| 金曜日 | リズム遊び | リズム遊び・リトミック　など |
| 土曜日 | 自由遊び | 自由に遊び、ゆったり過ごす。 |

※活動内容は、前後することがあります。ご了承下さい。

## ＊もちものについて＊

※全ての持ち物には、必ず名前を書いて下さい。
※おさがりなども、必ず名前を訂正して記入下さい。
※紙オムツ・布パンツにも１枚１枚名前を書いて下さい。
※名前のないもちものに関しましては、紛失などがあった場合においても、当園は責任を負いかねますので、ご了承願います。
※子どもが１人で着脱しやすいもの、過ごしやすい服装の準備をお願いします。

## ★０歳児

| | | | |
|---|---|---|---|
| 毎週初め | ・午睡用寝具　　夏…タオルケット　冬…布団又は毛布<br>※カバーをかけて、危険防止のため枕はご遠慮下さい | | |
| 毎　日 | 準備するもの | 数量 | 備　考 |
| | ①紙おむつ | 6～8 枚 | 油性ペンで１枚１枚名前を書いて下さい。 |
| | ②肌着 | 3～5 枚 | 体温調節しやすいです。 |
| | ③上着 | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ④ズボン | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ⑤スタイ | 2～3 枚 | |
| | ⑥大判のハンドタオル | １枚 | 顔・体を拭きます。 |
| | ⑦フェイスタオル | ３枚 | 沐浴用 |
| | ⑧汚れ物入ビニール袋 | １枚 | |
| | ⑨哺乳瓶＆乳首 | ２～３本 | ※粉ミルクは園で準備します。<br>乳首は家庭で使用しているものと同じものをお願い致します。 |
| | ⑩おたより帳 | | 毎日のご記入宜しくお願いします。 |
| | ⑪コップ | | |

## ○１歳児

| | | | |
|---|---|---|---|
| 毎週初め | ・午睡用寝具　　夏…タオルケット　冬…布団又は毛布<br>※カバーをかけて、危険防止のため枕はご遠慮下さい | | |
| 毎　日 | 準備するもの | 数量 | 備　考 |
| | ①紙おむつ | 3～5 枚 | 油性ペンで１枚１枚名前を書いて下さい。 |
| | ②パンツ | 3～5 枚 | トイレトレーニングが始まる頃に声をかけします。 |
| | ③肌着 | 3～5 枚 | 体温調節しやすいです。 |
| | ④上着 | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ⑤ズボン | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ⑥スタイ | | ※必要な子のみ |
| | ⑦大判のハンドタオル | ３枚 | 顔・体を拭きます。 |
| | ⑧フェイスタオル | １枚 | 体を拭きます。 |
| | ⑨ビニール製の巾着袋 | １枚 | 汚れものをいれます。 |
| | ⑩靴下 | １足 | 体温調節やお散歩で履きます。 |
| | ⑪靴 | | 歩けるようになってからお散歩で履きます。 |
| | ⑫おたより帳 | | 毎日のご記入宜しくお願いします。 |
| | ⑬コップ | | |

# ○２歳児

| | | | |
|---|---|---|---|
| 毎週初め | ・午睡用寝具　　夏…タオルケット　冬…布団又は毛布<br>※カバー（防水シーツ）をかけて、危険防止のため枕はご遠慮下さい | | |
| 毎　日 | 準備するもの | 数量 | 備　考 |
| | ①紙おむつ | 2～3 枚 | 油性ペンで１枚１枚名前を書いて下さい。 |
| | ②パンツ | 2～3 枚 | トイレトレーニングがあります。 |
| | ③肌着 | 3～5 枚 | 体温調節しやすいです。 |
| | ④上着 | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ⑤ズボン | 3～5 枚 | 季節により調節して下さい。 |
| | ⑥大判のハンドタオル | ３枚 | 顔・体を拭きます。 |
| | ⑦フェイスタオル | １枚 | 体を拭きます。 |
| | ⑧ビニール製の巾着袋 | １枚 | 汚れものをいれます。 |
| | ⑨靴下 | １足 | 体温調節や戸外で履きます。 |
| | ⑩靴 | | 着脱のしやすいものを。こまめな洗いで清潔に。 |
| | ⑪おたより帳 | | 毎日のご記入宜しくお願いします。 |
| | ⑫コップ | | |

## ○持ってきてはいけないもの

・フード付きの洋服、時計、光る物、音が出る物、いくつもぶら下がっているキーホルダー　・玩具類（マスコット、カード、シール、BB 弾、ビーズ、人形、ぬいぐるみ等）　・ゲーム機器　（携帯ゲーム、携帯電話等）
・アクセサリー類（シュシュ、カチューシャ、クリップ、バレッタ、ティアラ、ヘアピン、指輪、キャラクター付ヘアーゴム等）
※　**髪の毛の長いお子さまはゴムで必ずくくって下さい。かさばるゴムは、保育に差し支えますのでシンプルなゴムでお願いします。**

## *MEMO*

## ＊日頃の生活習慣について＊

### ＊日ごろから早寝、早起き、歯磨きの習慣をつけましょう

お子さまの睡眠時間には個人差がありますので、適切な睡眠時間を一概に示すことはできません。０歳、特に新生児では、平均して１日のうち 16～20 時間が睡眠時間ですが、生後６ヶ月を過ぎると 12 時間前後に落ち着きます。個人のリズムを整え、朝は起こされなくても自然に目が覚めるのが理想です。睡眠は、骨を休め身長を伸ばす為の成長ホルモンの分泌を促す為にとても重要です。大切な成長の時期、お昼寝の時間を含め 10～13 時間の睡眠を確保できるようにご協力下さい。

### ＊薄着の習慣を身につけましょう。

丈夫な体作りには、皮膚を鍛える事が大切です。薄着に慣れる事によって気温の変化を体で調節し、風邪をひきにくくします。

### ＊清潔に心がけましょう。

洗顔・歯磨き・整髪を済ませてから登園しましょう。また、爪は常に点検し短く切ってやすりをかけてあげて下さい。爪切り行為は、医療行為とみなされますので、園ではできません。ご了承下さい。

### ＊個人情報について

当園でお子さまを撮っているスナップ写真は、ホームページ等に写真を掲載させて頂く事があります。写真掲載を希望されない方は、園にお知らせ下さい。また、園だよりにお誕生のお子さまのお名前を掲載させて頂いています。こちらも希望されない方は園にお知らせ下さい。

# ＊健康管理について＊

**当園では、保育中に異常が起きた場合（発熱、嘔吐、下痢、感染症等）お迎えをお願いしますので、ご理解願います。緊急時に確実に連絡がつく方を家庭調査表に記入してください。緊急連絡先に変更がある場合は、必ず連絡をして下さい。**

前日の降園後から登園までに**健康上変わったことがあれば、必ず登園時にお知らせ**下さい。
（発熱・嘔吐・下痢・機嫌が悪い・元気がなく顔色が悪い・通院した場合は病名など）

〇発熱
- 発熱３７.５度以上になりますと、保護者の方へ報告として、電話連絡をします。
- **発熱３８.０度以上**になりますと、電話連絡をしますので、お迎えをお願いします。
（全身症状をみて、熱が高くなくても、ご連絡する場合がありますので、ご了承下さい。）

〇座薬（解熱剤）**※座薬使用後の２４時間は、登園は控えましょう。**
- 座薬・解熱剤は、一時的に熱を下げる目的に使うお薬です。効果が切れれば、また熱が上がる可能性があります。もし熱が上がらなくても、１日しっかり休むだけでも、一気に回復します。１日無理をして、何日も長引くこともありますので、しっかり体調を整えて登園しましょう。

〇感染症
- 園内で伝染性の病気が出た場合は、掲示板にて報告します。
- 保育中に感染症の症状が認められた場合は、保護者の方に連絡をさせて頂きます。他の園児に感染する危険がありますので、速やかにお迎えをお願いします。
- 感染症と診断されたときは、乳児園へご連絡お願いします。
- 感染症については「出席停止感染症一覧表（11 ページ）」にて詳細をご確認下さい。

〇下痢・嘔吐
- 下痢、嘔吐がある２４時間は、家庭で安静にしましょう。
- 下痢、嘔吐が家庭であった場合は、必ず保育士へ伝えて下さい。
- 園で、下痢（嘔吐）があった場合、お迎えをお願いしております。
- 感染症予防の観点から、汚れ物を園で洗うことが出来ません。そのままの状態で持ち帰りとなります。

〇予防接種
- 年齢に合った感染症に対して抵抗力をつくり、自然感染を予防するのが予防接種です。合併症や重症化を予防する意味でも年齢に合った予防接種をすすめていきましょう。
- 予防接種をした場合は、担任（園長・主任）までお知らせ下さい。
- 予防接種後は副反応が出る可能性があるため、お休みの日または降園後にお願いします。

☆予防接種、当日の登園はできるだけお控えください。

# ＊お薬について＊

〇薬を持参しての登園はなるべく控えて下さい。
やむを得ず持参される場合は、必ず１回分ずつの時間、服用方法を明記して担任へ渡して下さい。投薬を希望される方は、医師処方薬、医師処方薬以外の薬（リップクリーム・日焼け止めも含みます）いずれの場合も与薬依頼書を提出して下さい。
薬は、病院より医師が指示、薬局で処方されたものに限ります。市販の薬は、お預かりしませんので、ご了承ください。
〇座薬の使用は、原則として行いません。
〇使用する薬は、１回分ずつ分けて袋や容器に、お子様の名前を記入し、当日分のみご用意下さい。
〇お子様の薬は、本来は保護者が時間に責任を持って与えて頂くものですが、現状は難しい為、保護者と園側で話し合いの上、保護者に代わり、保育士が投薬を致しております。この場合、安全を期するため「与薬依頼書」に必要事項を記載して頂き、薬に添付して保育士に手渡して頂きますようお願いします。
〇与薬依頼書がない場合は、お子様の安全面を考慮して、薬を与えることができませんので、ご了承下さい。
〇薬は必ずしも、朝・昼・夕の３回飲ませなくてはいけないものばかりでは、ないそうです。医師の診療を受ける際には、保育園に在園していることと、保育園では原則として薬の投与ができないことを伝え、なるべく朝・夕の薬を処方してもらえるようにお願いします。

# ＊感染症の登園基準及び要提出届出書一覧表＊

『保育所における感染症対策ガイドライン（厚生労働省・2018 年改訂版）』及び『学校保健法』に準じ、当園では治癒証明書や登園許可証が必要な感染症を、次のように定めています。感染症により提出して頂く届出書が変わりますので、確認の上、提出して下さいますようお願いいたします。

## ◆登園停止の感染症(新型コロナウイルスにおける感染確認書及び経過報告書を提出)

| 病　名 | 症　状 | 病原体 | 感染経路 | 潜伏期間 |
|---|---|---|---|---|
| 新型コロナウイルス | ・無症状のまま経過するもの<br>・有症状：発熱、呼吸器症状、頭痛、　倦怠感、消化器症状、鼻水、味覚異常、臭覚異常<br>・鼻やのどからのウイルスの排出期間は個人差があるが、発症２日前から発症後 7～10 日間である。<br>・発症後５日間が他人に感染させるリスクが高い。 | 新型コロナウイルス<br>(SARS コロナウイルス2) | 主に飛沫感染<br>エアロゾル感染<br>接触感染 | ５日間・最長 14 日間 |
| ★登園基準 | 発症した後５日を経過し、かつ、症状が軽快した後１日を経過するまで | | | |

### 新型コロナウィルス感染症（COVID-19）　登園停止期間　早見表（R5.5.8～）

| 新型コロナウィルス感染症 | | 発症日<br>０日目 | 歯症した後５日間<br>１日目 | ２日目 | ３日目 | ４日目 | ５日目 | 発症後５日経過した後<br>６日目 | ７日目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 発症後１日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後１日目 | 症状軽快後２日目 | 症状軽快後３日目 | 症状軽快後４日目 | | |
| 事例① | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後２日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後１日目 | 症状軽快後２日目 | 症状軽快後３日目 | | |
| 事例② | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後３日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後１日目 | 症状軽快後２日目 | | |
| 事例③ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後４日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後１日目 | | |
| 事例④ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後５日目に解熱・状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後１日目 | |
| 事例⑤ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 |
| | 無症状で陽性反応がでた場合 | 陽性判明<br>無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | | |
| 事例⑥ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |

☆　登園停止期間は「発症した後５日を経過し、かつ症状が軽快した後１日経過するまで」を基準とする。

☆　無症状の感染者に対する登園停止期間の扱いについては、「検体を採取した日から５日経過するまで」を基準とする。

## ◆登園停止の感染症（保護者記入によるインフルエンザ感染確認書及び経過報告書を提出）

| 病　名 | 症　状 | 病原体 | 感染経路 | 潜伏期間 |
|---|---|---|---|---|
| インフルエンザ | ・高熱（３８～４０度）<br>・関節や筋肉の痛み・悪寒・頭痛<br>・全身倦怠感・咳・鼻水・のどの痛み | インフルエンザウイルス | 主に飛沫感染 | １～４日 |
| ★登園基準 | 発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後３日を経過するまで | | | |

### ＊発症後２日目に解熱した場合

| | 発症後、最低５日間は登園不可 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 発症当日 | １日目 | ２日目 | ３日目 | ４日目 | ５日目 | ６日目 | ７日目 | ８日目 |
| | | 解熱 | 解熱後１日目 | 解熱後２日目 | 発症後５日以内登園不可 | 登園可能 | | |
| 発熱 | 発熱 | 解熱 | 出席停止 | 出席停止 | 出席停止 | | | |

### ＊発症後４日目に解熱した場合

| | 発症後、最低５日間は登園不可 | | | | | 解熱後３日たってから | | ８日目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 発症当日 | １日目 | ２日目 | ３日目 | ４日目 | ５日目 | ６日目 | ７日目 | |
| | | | | 解熱 | 解熱後１日目 | 解熱後２日目 | 解熱後３日目 | 登園可能 |
| 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 出席停止 | 出席停止 | 出席停止 | |

## ◆登園停止の感染症（医師の記入による「治癒証明書」提出必要）

| 病　名 | 症　状 | 病原体 | 感染経路 | 潜伏期間 |
|---|---|---|---|---|
| 麻しん（はしか） | ・発熱・鼻水・目やに・発疹<br>・くしゃみ | 麻しんウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染<br>・空気感染(飛沫核感染) | 8～12日 |
| ★登園基準 | 発熱後３日経過してから | | | |
| 風しん<br>（三日はしか） | ・38度前後の発熱・発疹<br>・リンパ節の腫れ | 風しんウイルス | 主に飛沫感染 | 16～18日 |
| ★登園基準 | 発疹が消失してから | | | |
| 水痘<br>（水ぼうそう） | ・発疹⇒水泡⇒かさぶた<br>・軽い発疹 | 水痘ウイルス | ・飛沫感染<br>・空気感染 | 14～16日 |
| ★登園基準 | すべての発疹が、かさぶたになるまで | | | |
| 流行性耳下腺炎<br>（おたふくかぜ） | ・発熱・目の前下部の腫れ | ムンプスウイルス | 唾液を介した飛沫感染又は接触感染 | 16～18日 |
| ★登園基準 | 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから５日を経過するまで。かつ全身状態が良好になるまで | | | |
| 結　核 | ・発熱・咳・疲れやすい・食欲不振<br>・体重減少 | 結核菌 | 空気感染 | ３か月～数十年<br>感染後２年以内<br>（特に６ヶ月以内に発症が多い） |
| ★登園基準 | 伝染の恐れがなくなるまで（医師の指示による） | | | |
| 咽頭結膜熱<br>（プール熱） | ・３８～４０度の発熱・のどの痛み<br>・目やに・結膜の充血 | アデノウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染 | ２～１４日 |
| ★登園基準 | 目やに・目・のどの充血がとれてから（主な症状が消え２日経過してから）<br>※医師の許可があるまで、プールには入らない | | | |
| 流行性各結膜炎<br>（はやり目） | ・目やに・結膜充血・白目の出血<br>・まぶたの腫れ・目に異物感・流涙 | アデノウイルス<br>エンテロウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染 | ２～１４日 |
| ★登園基準 | 感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから | | | |
| 百日咳 | コンコンという短く激しい咳が続く | 百日咳菌 | ・飛沫感染<br>・接触感染 | ７～１０日 |
| ★登園基準 | 特有の咳が消失し、全体状態が良好であること | | | |
| 腸管出血性大腸菌<br>感染症<br>（O157、O26、<br>O111等） | ・激しい腹痛・水溶性の下痢<br>・血便 | ベロ毒素を産生する<br>大腸菌 | ・経口感染<br>・接触感染 | 10時間<br>～6日 |
| ★登園基準 | 伝染の恐れがなくなるまで（医師の許可による） | | | |
| 急性出血性結膜炎 | ・急な強い目の痛み・異物感<br>・異常にまぶしく感じる・充血<br>・出血・まぶたの腫れ・目やに<br>・目のむくみ・目の表面の濁り | エンテロウイルス<br>コクサッキーウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染 | ２４時間以内～<br>３日 |
| ★登園基準 | 感染の恐れがないと認められるまでの間（医師の許可による） | | | |
| 侵襲性髄膜炎菌<br>感染症<br>(膜炎菌性髄膜炎) | ・発熱・全身倦怠感・吐き気・嘔吐<br>・頭痛・出血斑<br>・けいれん、意識レベルの低下、血圧の低下などの重篤な症状が現れる場合あり | 髄膜炎菌 | ・飛沫感染<br>・接触感染 | ４日以内 |
| ★登園基準 | 感染のおそれがないと認められるまで（医師の許可による） | | | |

## ◆お子様の状態や保護者の判断で登園可能な感染症（保護者記入による「登園許可書」提出）

| 病　名 | 症　状 | 病原体 | 感染経路 | 潜伏期間 |
|---|---|---|---|---|
| 溶結性連鎖球感染症 | ・発熱・発疹・扁桃炎・苺状舌<br>・咽頭痛・腫脹 | 溶結性連鎖球菌 | ・飛沫感染<br>・接触感染 | 2～5日 |
| ★登園基準 | 抗菌薬内服後、２４～４８時間経過し、全身症状が治まり全身状態が良好であること | | | |
| マイコプラズマ肺炎 | ・発熱・しつこい乾咳・発熱<br>・胸痛・咽頭炎 | 肺炎マイコプラズマ | ・飛沫感染（家庭内感染や再感染も多い） | 2～3週間 |
| ★登園基準 | 発熱や激しい席がおさまっていること | | | |
| 手足口病 | ・発熱・小さな水泡が口の中や手足に出る | コクサッキーウイルス・エンテロウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染<br>・経口感染 | 3～6日 |
| ★登園基準 | 発熱・重症の口内炎がなく、普段の食事がとれること。 | | | |
| 伝染性紅斑（りんご病） | ・風邪様症状・顔面の紅斑<br>・四肢則側にレース状の紅斑 | ヒトパルボウイルスB19 | ・飛沫感染 | 4～14日 |
| ★登園基準 | 発熱、関節痛・倦怠感などの症状がなく、全体状態がよいこと | | | |
| ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス） | ・嘔吐・下痢・脱水を合併することがある | ノロウイルス | ・経口感染<br>・飛沫感染<br>・接触感染 | １２～４８時間 |
| ★登園基準 | 嘔吐・下痢等の症状が治まり（２４時間以上ない）普段の食事がとれること | | | |
| ウイルス性胃腸炎 | ・嘔吐・下痢・白色便 | ロタウイルス | ・経口感染<br>・飛沫感染<br>・接触感染 | 1～3日 |
| ★登園基準 | 嘔吐・下痢等の症状が治まり（２４時間以上ない）普段の食事がとれること | | | |
| ヘルパンギーナ | ・高熱・喉の痛み・喉及び口腔内の発疹 | 主にコクサッキーウイルス<br>※原因ウイルスは複数あり | ・飛沫感染<br>・接触感染<br>・経口感染 | 3～6日 |
| ★登園基準 | ・発熱・喉、口腔内の水泡がなく、普段の食事ができること・全身状態が良好であること | | | |
| RS ウイルス感染症 | ・発熱・鼻水・呼吸困難<br>・喘鳴 | RS ウイルス | ・飛沫感染<br>・接触感染 | 4～6日 |
| ★登園基準 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良好であること | | | |
| 帯状発疹 | ・発疹・痛み・違和感<br>・痒み・水泡・紅斑 | 水痘・退場発疹ウイルス | 水痘に罹患した子ども | 不定 |
| ★登園基準 | 全ての発疹が痂皮化していること | | | |
| 突発性発疹 | ４日程度の高熱の後、解熱と共に紅斑が出現 | ヒトヘルペスウイルス6B<br>ヒトヘルペスウイルス７ | 多くの子ども・成人の唾液等 | 9～10日 |
| ★登園基準 | 解熱し、機嫌がよく、全身状態が良いこと | | | |

## ◆登園しながら注意や治療が必要な感染症

| 病　名 | 症　状 | 病原体 | 感染経路 | 潜伏期間 |
|---|---|---|---|---|
| アタマジラミ | ・頭のかゆみ<br>・頭髪の中に虫体を確認するか卵を見つける | アタマジラミ | 頭髪に直接接触する、体や頭を寄せ合うことで感染する | １０～３０日<br>卵は７日で孵化する |
| ★登園基準 | 必ず、適切な駆除を行う。※アタマジラミ駆除証明書及び誓約書提出 | | | |
| 疥癬 | ・かゆみの強い発疹・丘疹・水痘<br>・膿疱・結節 | ヒゼンダニ | ヒトからヒトへ・リネン類や布団の共用等で感染することもある | 約１ヶ月 |
| ★登園基準 | 治療を始めれば出席停止の必要はない。ただし手をつなぐなどの遊戯・行為は避ける。角化型は感染力が強いため、治癒するまで外出は控える | | | |
| 伝染性軟属腫（水いぼ） | ・1～5mm 程度の丘疹<br>・表面はつやがあり、水痘にも見える | 伝説性軟属腫ウイルス | 皮膚と皮膚の直接接触 | 2～7週間 |
| ★登園基準 | 掻きこわし傷から滲出液が出ている時は、被覆すること<br>**※届出不要**<br>※完治するまでプールには入らない | | | |
| 伝染性膿痂疹（とびひ） | 体に水泡ができる⇒破れて膿が出る、かゆみ | 黄色ブドウ球菌・溶結性連鎖球菌 | 接触感染 | 2～10日<br>長期の場合もある |
| ★登園基準 | とびひ部分のかさぶたがとれ、完治するまで<br>**※届出不要**<br>※完治するまでプールに入らない | | | |

＊保育園は乳幼児が集団で長時間生活をともにする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぎ、子ども達が１日快適に生活できるよう環境を整えることが大切です。

## ＊緊急時（事故・急病）の対応について＊

〇発熱のとき（３７.５度以上）または、発病（熱がなくても急な体調不良の場合など）・大きなけが・緊急時のときは、緊急連絡先に連絡しますので、できるだけ早く迎えに来て下さい。
＊保育中にけが等で受診する時は、保護者の方に連絡させて頂きます。
（急を要する時は連絡がつかない場合は、受診を優先させて頂くことがあります）

〇事故のないように気をつけておりますが、万一けがが発生した場合には、当園にて応急手当を行います。病院へ受診が必要と思われる場合は、医療機関で受診しますので、ご了承下さい。

〇当園では、在籍する園児の不慮の災害に備えて「保育園総合保険制度」に加入しております。けがをした場合「保育園賠償保険」で支払われる治療の実費をお支払いします。また保護者の医療保険手帳を使いますので、ご協力下さい。

〇ＳＩＤＳ（乳幼児突然死症候群）＊下記のチラシを参照下さい。
**《それまで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく眠っている間に突然死してしまう病気です。》**

**保育園でのＳＩＤＳ対応**
①日々、家庭と園児の体調について連絡を取り合いましょう。（口頭・連絡ノート等）
②午睡時のチェック（0～１歳児：１０分間隔　２歳児：２０分間隔で以下の確認・記録）
- うつ伏せ寝にしない、顔の周りにタオル等を置かない・視診
（顔色、唇色、胸の呼吸）
- 触診→顔の前に手をかざして呼吸確認、おでこを触り、体温の確認
（体温が高い→検温、記録）

## ＊保育中に保護者へ連絡をする場合＊

〇お子様の急な病気やけがの時には、緊急連絡先に記入された連絡先にご連絡します。
〇緊急連絡先 第１～第３までご記入下さい。
〇連絡先は、携帯電話だけでなく、保護者または親族の方に必ずつながる連絡先をご記入下さい。
（携帯電話を第一希望の連絡先に指定される場合は、常につながる状態にしておいて下さい。）
〇保険証の記号番号など、正確にご記入下さい。変更があった場合は、その都度お知らせ下さい。

！！住所・電話番号が変わったら！！
・当園まで、速やかに連絡をお願いします。

！！勤務先・家庭状況等が変わったら！！
・転勤、転職、退職の際は、当園まで速やかに連絡をお願いします。
・家庭環境の変化や、その他変わったことがありましたら、必ずお伝え下さい。

### 当園の連絡番号

ともわ乳児園の連絡は、下記の番号から行いますので、ご登録お願いします。
Ｔ Ｅ Ｌ：098-987-1302
携帯電話：080-1769-8573（園長　富 香代子）

## ＊保護者からの連絡＊

〇保育中の保護者からの連絡は、担任へおつなぎできない場合がございます。
その場合は、他の保育士へお伝え頂くか、折り返しのお電話で対応させて頂きますので、ご了承下さい。

## ＊台風・暴風警報発令時の保育園の対応について＊

台風時における保育所の開園と臨時休園について、「那覇市立認定こども園における避難情報等警戒レベル発令等の対応ガイドライン」に基づき、暴風警報又は避難情報等警戒レベル３（高齢者等避難）のいずれかが発令された場合は、休園となります。

＊臨時休園の判断基準について＊

＊給食の対応について＊

| | 台風時及び台風以外の災害の場合 |
|---|---|
| ①**7 時 30 分時点**で園の所在する地区が**警戒レベル 3 以上の発令下にある場合** | **給食提供は行わない**<br>※休園のため |
| ②**7 時 31 分から 11 時までの間**に園の所在する地区が**警戒レベル 2 以下となった場合** | **給食提供を行う**<br>※メニューを変更することがあります |
| ③**11 時 1 分から 15 時までの間**に園の所在する地区が**警戒レベル 2 以下となった場合** | **給食提供は行わない**<br>※ご家庭で済ませてから登園 |
| ④**保育中**に園の所在する地区に**警戒レベル 3 以上高齢者等避難が発令された場合** | 避難情報等警戒レベル発令時刻によって、食べずに降園する場合があります。その際、各園から保護者に保育業務支援システム等により連絡する。 |

※但し、上記の対応以外に、災害発生の状況によって給食センターや調理場施設の停電や断水、床上浸水等施設の損壊等により、給食提供ができないことがあります。

## ＊災害時の対応について＊

★火災が発生した場合
▽当園で火災が発生した場合は、安全を確認しながら、避難場所へ移動します。
▽当園職員より保護者の方に災害状況を電話にてご連絡いたします。その場合は早急にお迎えをお願いします。状況に応じ避難先が変更になる可能性もありますので、それも併せてお伝えします。
（常に緊急連絡先を担任保育者までお知らせ下さい。）

★地震が発生した場合
▽市町村からサイレン・広報車等により警戒宣言が伝達され、テレビ・ラジオ等からも伝達されます。
▽災害の状況によって、保護者の方に連絡が出来ないことも考えられますので、情報を入手次第、早急にお迎えをお願いします。地震発生時には当園で指定している避難場所に避難する場合もありますが、状況次第では別の場所へ避難することも考えられます。
この場合は当園入口に掲示しますので、あらかじめ避難場所を確認してください。
▽園より通信状態が可能な場合は、現状を電話にて連絡いたします。
①朝や夜中に那覇市内及び那覇市周辺で震度５弱以上の地震が発生した場合、園から指示があるまで自宅待機とします。
②園児が園にいる時に震度５弱以上の地震が発生した場合は、状況次第では速やかに迎えにきて下さい。
③南海トラフ地震臨時情報が発令された場合は、園からの指示に従ってください。

［Ｊアラートが発信された場合］
① 登園前に発信された場合は、園から指示があるまで自宅待機してください。
② 保育中に発信された場合は、園からの指示に従ってください。

★津波が発生した場合
▽当園は海抜４６ｍの場所に位置しており、津波時には比較的安全だと思われます。津波警報及び津波注意報、避難指示が発令された場合におきましては、当園建物の上階に避難する可能性もありますが、安全を確認のうえ、引き続き園内にて待機します。
▽津波警報及び津波注意報、避難指示が発令中であって保護者がお迎えに来られる場合、帰り先を確認させていただきます。万が一、帰り先が以下のような場合は、お子様の安全を優先に考え、園内にて待機させていただきますのでご了承下さい。

・帰り先が海抜３０ｍ未満の場所
・帰り先が河川や海に近い場所
・河川や海に近い場所を通行する場合

★水害が発生した場合
▽当園が所在する場所に、午前７：３０時点で那覇市が発令する避難情報等警戒レベル３（高齢者等避難）以上が発令されている場合は、休園となります。ただし、１５時以前に【警戒レベル２】以下の状態となった場合であって、園の施設及び周辺の道路状況等の安全が確認された場合は開園することとし、開園時間等を園から保護者に連絡します。１５時１分以降においても【警戒レベル３】以上の場合は、引き続き休園とします。
▽保育中に那覇市が発令する避難情報等警戒レベル３（高齢者等避難）以上が発令された場合は、状況に応じて園内で待機するか当園建物の上階へ避難します。園周辺の道路状況等の安全が確認された後、お迎え時間等について園から保護者に連絡しますので、早めのお迎えをお願いします。状況に応じて避難先が変わる場合があります。その際は連絡する際にお伝えします。

★台風が発生した場合
▽暴風警報又は避難情報等警戒レベル３（高齢者等避難）のいずれかが発令された場合は、休園とします。
▽休園するタイミングにつきましては、水害が発生した場合と同じです。

★避難場所
災害が発生した時の避難場所は以下の通りです。
〇火災時・・・上間自治会・セブンイレブン駐車場（那覇市長田 2-26-5）
〇地震時・・・ナザレン教会（那覇市識名 3-15-1）
上間小学校（那覇市長田 2-11-60）
〇水害時・・・ともわ乳児園またはともわ乳児園上階（那覇市長田 2-26-10）
〇津波時・・・ともわ乳児園またはともわ乳児園上階（那覇市長田 2-26-10）

地震の大きさなどにより、通信不可能になる場合も考えられます。保護者のご判断でお子様を順次お迎えにいらして下さい。当園ではお子様の安全を第一に考えてお預かりさせて頂きます。
状況に応じて、保護者の方の確認前に病院に連れて行く等の対処をさせていただく場合もありますのでご了承下さい。

## ＊食育目標＊

①お腹がすくリズムが持てる子どもに
②食べたいもの、好きなものが増える子どもに
③一緒に食べたい人がいる子どもに

## ＊給食について＊

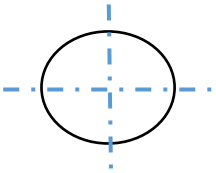
給食は当園にて献立を作り、真心を込めた手作りの給食を提供しています。

| | |
|---|---|
| 給食の方針 | ・お子様にも安心安全なお水を使用し、安心できる給食、食材は地産地消出来るよう心がけ、季節感のある温かい食事を毎日提供します。<br>・生鮮食品は主として、市内の業者より購入しております。<br>・また園では、ご家庭で食べたことのない食材は、提供することができません。喫食食材チェック表、食事状況確認書にて確認したうえでの提供となりますので、ご了承下さい。<br>・誤嚥防止のため「教育・保育施設などにおける事故予防及び事故発生時のためのガイドライン」を元に、食材及び調理の対応を行っております。 |
| 献立等 | ・保育園行事・季節の行事に合わせて、献立を用意します。（献立表にてお知らせします）<br>・月末に、翌月分の献立表をお渡しします。 |
| 昼食・おやつ | ・午前オヤツ：午前９時半ごろ　・昼食：完全給食<br>・午後オヤツ：その日のおやつ |
| アレルギー等への対応 | ・除去を行う場合は、アレルゲン抗体検査や医師の診断を受け、「アレルギー生活管理指導表」をご提出下さい。それに基づき、除去食の対応をさせて頂きます。<br>①除去の内容は、毎月末、局月の除去食についての確認を行います。<br>②継続的に除去食を行う場合は、年１回検査を受け、医師の指示書を園へ提出お願いします。<br>①　③除去食解除の場合は、解除申請書が必要となりますので、保育士へお伝え下さい。 |
| 衛生管理 | ・調理担当職員は、毎月検便を行っています。<br>・抗菌力のあるお水を使用し、食材の洗浄、器具の殺菌・洗浄に用い衛生管理に努め、食中毒対策をしております。 |
| 離乳食 | ・食事はお子さまの発達、食欲、成長の状況に応じて形態や量の調節をしながら進めていきます。またご家庭の方とも相談しながら、月齢に応じ提供いたします。<br>・月一回配布するメニューを確認して頂き、食べさせた事のない食材がある場合は必ず、お家で試して頂きますようお願いします。食べて異常がある場合や食べさせたことのない食材がある場合は担任までお知らせ下さい。<br>・喫食状況を毎月確認しておりますので、保育士へお伝え下さい。 |
| お弁当会 | ・お弁当会は、毎月１回です。（園だより及びおたより帳にてお知らせします）<br>・お弁当は、お子様が食べる量を入れてください。<br>（園外に出かけたり、戸外で食べたり、異年齢時交流等、子ども達はとても楽しみにしています。）<br>・夏場（6～9月）は、お弁当会はありません。<br>＊お願い*<br>①お弁当にピック（楊枝）の使用は危険ですので、お控え下さい。<br>②デザートは果物でお願いします。<br>③誤嚥防止のため、トマト・ブドウ等は、1/4 にカットして持たせて下さい。<br>④お弁当箱・スプーン・フォーク・ハンカチ・お弁当袋には、必ず名前を記入して下さい。 |

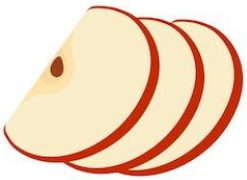
# ★弁当作りの際のご協力願い★

★子ども達はお家の人が作ってくれたお弁当が大好き！お弁当作りよろしくお願いします。

- ピック・つま楊枝などは誤飲(ごいん)や危険に繋がることがあるので控えて下さい。
- ミニカップゼリーやミニカッププリン、キャンディーチーズなど誤嚥(ごえん)の恐れがありますので入れないようにお願いします。
- 誤嚥防止(ごえんぼうし)のため、ブドウ、ミニトマトなどの球体の果物類や

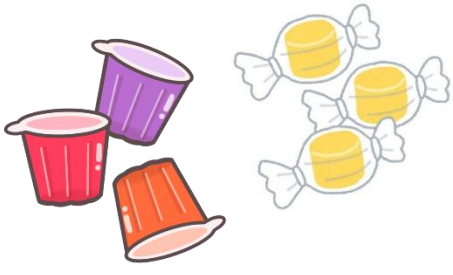


品物は４分の１カットでお願いします



- りんごは薄くスライス(2～3ミリ)してください
- 子ども達の大好きなデザートの１品お願いします

ご理解とご協力をお願いします



## ＊諸費用について＊

＊諸費用の納付について（徴収袋）

- 費用は徴収袋を使用して、徴収させて頂きます。
- 徴収金は徴収袋に入れ、直接保育士へ手渡して下さい。その場で金額の確認をさせて頂きます。
- 園への納付は、毎月５日までにお願いします。
- おつりのないようにお願いします。
- 現金管理の都合上、夕方のお迎え時や土曜日の支払いは、ご遠慮下さい。
- お支払いの際は、おたより帳へ一筆ご記入下さい。

＊体育着料金

- 必要な方は、保育士へ注文の声かけをお願いします。

体育着　シャツ
体育着　ズボン
カラー帽子

＊延長保育料金＊

当日、現金でお支払い下さい。

- 前延長･･･　７：00～7：29
- 後延長･･･18：31～19：00

３０分･･･１５０円　１時間･･･３００円

- 超過延長････１９時以降の延長につきましては応相談。

１５分･･５００円となります。

※但し、これは閉園時刻を超えての預かりを認めるものではありません。

＊その他の徴収について＊

重要事項説明書に記載されているものにつきましては、事前に園だよりやおたより帳などでお知らせいたします。

## ＊ご意見・ご要望＊

当園では、保護者の皆様からのご意見に適切に対応するために、苦情解決システムを設置しております。ご要望等にできるだけお応えし、よりよい保育園作りを進めていきたいと考えております。お気づきの点がありましたら、どんな小さなことでも結構ですので、積極的にお話下さいますようお願いします。

＊連絡ツール・解決方法

- 当園では、投書箱を玄関横のポストに設置しております。
- 投書箱の確認を毎日行い、投書内容は毎月の園だよりにてお伝えします。
- 保育園に関するご要望等を解決するために、園長を苦情解決責任者とし、保育士を受付担当職員としています。園に関するご要望等は、担当職員へお申し付け下さい。

苦情解決責任者　園長　富 香代子
苦情受付責任者　新嵩　妙子
第三者委員　　比嘉　暢哉（比嘉社会福祉士事務所 所長）
　　又吉　幸恵（(同）恵笑　代表社員（デイサービスまほうのて））

＊解決の方法

①ご意見・ご要望等の受付

ご意見、ご要望等は、面接・電話・書面などにより受付担当者（各クラス担任保育士）が随時受け付けています。

ご意見・ご要望等は投書箱（園のご意見ボックス）を設置してあります。匿名でも構いませんので、お気軽にご意見・ご要望などを投函下さい。

②ご意見・ご要望解決のための話し合い

解決責任者（園長）は、申出人（保護者）と誠意を持って話し合い、解決に努めます。

## ＊医師の診断・指導を受け、保護者記入の登園届が必要な感染症＊　書式１

＜保護者記入＞

登園許可証（保護者が記入）

ともわ乳児園　園長　殿

児童氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　令和　　年　　月　　日生

病名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿と

医療機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿において診断され

登園のめやすを参考に症状が回復すれば、登園可能と診断されています。

令和　　年　　月　　日　症状が回復し、

集団生活に支障がない状態となりましたので登園いたします。

令和　　年　　月　　日

保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

※保護者の皆様へ
保育園は乳幼児が集団で長時間生活をともにする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子ども達が一日快適に生活できることが大切です。下記の感染症については、当園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮下さい。

### ○医師の診断を受け、保護者が記入する登園許可願いが必要な感染症

| 病　名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|---|---|---|
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後１日間 | 抗菌薬内服後 24～４８時間経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑（リンゴ病） | 発しん出現前の１週間 | 全身状態が良いこと |
| ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等） | 症状のある間と症状消失後１週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要） | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間（便の中に１ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要） | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| RS ウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | すべての発しんが痂皮化してから |
| 突発性発しん | | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |

※書式はコピーしてお使い下さい。

## ＊医師が記入した治癒証明書が必要な感染症＊

書式２

＜医師用＞

### 治癒証明証

ともわ乳児園　園長　殿

児童氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　令和　　年　　月　　日生

病名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和　　年　　月　　日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

令和　　年　　月　　日

医療機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

医師名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印（またはサイン）

※かかりつけ医の皆様へ
保育園は乳幼児が集団で長時間生活をともにする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について治癒証明書への記入お願いします。
感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮下さい。

**〇医師が記入した意見書が必要な感染症**

| 感染症名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|---|---|---|
| 麻しん（はしか） | 発症１日前から発しん出現後の４日後まで | 解熱後３日を経過してから |
| 風しん | 発しん出現の前７日～後７日間くらい | 発しんが消失してから |
| 水痘（水ぼうそう） | 発しん出現　1～２日前から痂皮形成まで | 全ての発しんが痂皮化してから |
| 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） | 発症３日前～耳下腺腫脹後４日 | 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから５日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで |
| 結核 | | 医師により感染の恐れがないと認めるまで |
| 咽頭結膜熱（プール熱） | 発熱、充血等症状が出現した数日間 | 主な症状が消え２日経過してから |
| 流行性角結膜炎 | 充血、目やに等症状が出現した数日間 | 感染力が非常に強い為結膜炎の症状が消失してから |
| 百日咳 | 抗菌薬を服用しない場合、咳出現後３週間を経過するまで | 特有の咳が消失するまでまたは５日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで |
| 腸管出血性大腸菌感染症(O157,O26,O111 等) | | 症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、４８時間をあけて連続２回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの |
| 急性出血性結膜炎（アポロ熱） | ウイルスが呼吸器から　1～2週間、弁から数週間～数ヶ月排出される | 医師により、感染の恐れがないと認めるまで |
| 髄膜炎菌性髄膜炎 | | 医師により、感染の恐れがないと認めるまで |

※書式はコピーしてお使い下さい。

## ＊インフルエンザ感染確認書及び経過報告書（保護者記入）　書式３

園児氏名：

生年月日　令和　　年　　月　　日生

インフルエンザによる出席停止期間の基準については、厚生労働省 保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年度改定版）及び学校保健法施行規則第１９条第２項により
「発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後３日を経過するまで」と規定されていることから、登園に際しては、下記事項をご記入・添付貼付・ご確認の上、提出願います。
園内感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

| | |
|---|---|
| 発症日 | 西暦　　年　　月　　日 病気による熱等の症状が始まった日 |
| 診断日 | 西暦　　年　　月　　日 医療機関で診断された日 |
| 受信医療機関名 | |
| 診断型（〇印） | Ａ型　・　Ｂ型　・　不明 |

## インフルエンザ経過報告書

| | 体温測定日 | AM 体温 | PM 体温 |
|---|---|---|---|
| 発症日 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| １日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ２日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ３日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ４日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ５日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ６日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ７日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ８日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| ９日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |
| １０日目 | 月　　日（　　） | 時　　分　　度 | 時　　分　　度 |

上記の通り、発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後３日を経過しましたので、
登園停止措置の解除をお願いいたします。

令和　　年　　月　　日

保護者氏名　　㊞

※書式はコピーしてお使い下さい。

新型コロナウィルス感染症　登園許可書（保護者記入）　　書式４

園児名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　令和　　年　　月　　日

令和　　年　　月　　日、医療機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿において新型コロナウィルス感染と診断されました。

令和　　年　　月　　日現在、症状の発症した後５日を経過し、かつ解熱・呼吸器症状が軽快した後１日を経過しましたので、登園の許可をお願いします。

※下記の検温表に、朝・夕の体温を記入してください。

| | 発症日<br>０日目 | 発症日<br>１日目 | 発症日<br>２日目 | 発症日<br>３日目 | 発症日<br>４日目 | 発症日<br>５日目 | 発症後５日経過後<br>発症日<br>６日目 | 発症後５日経過後<br>発症日<br>７日目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月日(曜日) | ／（　） | ／（　） | ／（　） | ／（　） | ／（　） | ／（　） | ／（　） | ／（　） |
| 解熱剤の使用 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 呼吸器症状 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 朝の体温 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 夕の体温 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |

令和　　年　　月　　日

保護者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

新型コロナウィルス感染症（COVID-19）　登園停止期間　早見表（R5.5.8～）

| 新型コロナウィルス感染症 | | 発症日<br>０日目 | 歯症した後５日間<br>１日目 | <br>２日目 | <br>３日目 | <br>４日目 | <br>５日目 | 発症後５日経過した後<br>６日目 | <br>７日目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 発症後１日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後<br>１日目 | 症状軽快後<br>２日目 | 症状軽快後<br>３日目 | 症状軽快後<br>４日目 | | |
| 事例① | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後２日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後<br>１日目 | 症状軽快後<br>２日目 | 症状軽快後<br>３日目 | | |
| 事例② | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後３日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後<br>１日目 | 症状軽快後<br>２日目 | | |
| 事例③ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後４日目に解熱・症状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後<br>１日目 | | |
| 事例④ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |
| | 発症後５日目に解熱・状軽快した場合 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 発熱 | 解熱 | 症状軽快後<br>１日目 | |
| 事例⑤ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 |
| | 無症状で陽性反応がでた場合 | 陽性判明<br>無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | 無症状 | | |
| 事例⑥ | | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園停止 | 登園 | |

☆　登園停止期間は「発症した後５日を経過し、かつ症状が軽快した後１日経過するまで」を基準とする。

☆　無症状の感染者に対する登園停止期間の扱いについては、「検体を採取した日から５日経過するまで」を基準とする。

## ＊頭シラミ駆除証明書＊

書式５

### 頭シラミ駆除証明書（保護者が記入）

ともわ乳児園 園長　殿

児童氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　令和　　年　　月　　日生

令和　　年　　月　　日から頭シラミの駆除を開始しました。

令和　　年　　月　　日

保護者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

### 誓　約　書

頭シラミの駆除期間は、以下の項目を園・家庭で行います。

□毎日、家庭で頭シラミのチェックをし、卵も取ります。

□男の子は、髪の毛を短髪にしたほうが、駆除が早い。（男女とも短髪が好ましい）

□髪の毛が長い場合は、しっかりゴムで結びます。

□シラミ用の薬（スミスリン）を使用しました。（継続で３日に１回）
（成虫や幼虫には効くが、卵には効果がないので、髪の毛についた卵は、１つ１つ丁寧に取り除くか、目のつまったクシで取り除く）

□園用や、家庭用のもの全て（敷シーツ・毛布・タオル・衣類・帽子なども）駆除します。
※この場合は熱湯処理する。浴槽などに衣類を入れて熱湯を注ぐなどの方法がある。

令和　　年　　月　　日

保護者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

※書式はコピーしてお使い下さい。

# 与　薬　依　頼　書

書式６

医師のより、下記の通り指示・処方を受けましたので、与薬について下記の通り連絡します。

保護者氏名　　㊞

| | | | |
|---|---|---|---|
| お子様の氏名 | | 生年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 依　　頼　　日 | 令和　　年　　月　　日 | 登園直前の体温 | ℃ |

チェック

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 病名・症状 | | | | ☐ |
| 病院名 | 電話番号　　（　　） | | | ☐ |
| 処方医療機関名 | | 処方期間 | 令和　　年　　月　　日～<br>月　　日<br>（　　日分） | ☐ |
| 薬の用途 | 別途　お薬の説明書を提出して下さい。 | | | ☐ |
| 薬の種類 | 粉薬（　　）種類　・　水薬（　　）種類<br>錠剤（　　）種類　・　その他（　　） | | | ☐ |
| 保管方法 | 常温　　冷蔵庫　　その他（　　） | | | ☐ |
| 服用時間 | 食前　　食後　　食間　　時間指定（　　：　　） | | | ☐ |
| 薬の飲ませ方 | 例）そのまま飲ませる。水に溶いてスプーンで飲ませる。等 | | | ☐ |

保育園記入欄

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受付日 | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ |
| 朝の与薬時間 | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： |
| 受領サイン | | | | | | | | | | | | |
| 与薬時間 | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： | ： |
| 与薬者サイン | | | | | | | | | | | | |
| 確認者サイン | | | | | | | | | | | | |

※書式はコピーしてお使い下さい。